



湖月堂は、明治28年に、八幡製鉄所（現新日鉄）や炭鉱の開発で活気溢れる小倉の地で誕生。日清・日露戦争の戦勝当時、縁起がよい勝栗を饅頭の中に入れた「栗饅頭」は、大変好評を博し、以来「湖月堂」は目抜き通りの魚町に本店を構え、100有余年の間親しまれている。

主にお菓子のパッケージデザイン(個包装・箱等)と商品カタログやポスター等の販売促進ツールを企画制作。北九州の老舗和菓子として九州土産は勿論、地域に根付いた進物ギフトとしても人気がある。その為、飽きのこない息の永いデザインを提案している。



「一つ栗」 個包装フィルム



「バームクーヘン」 貼箱用の貼紙



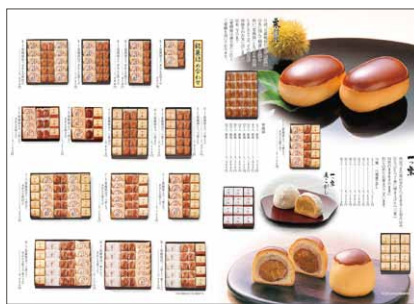
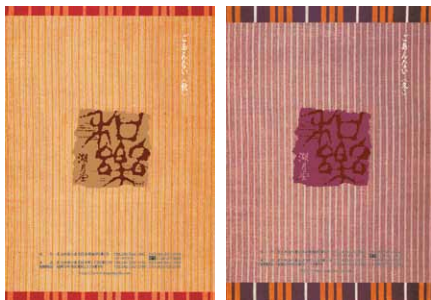
「栗饅頭」 箱



掛け紙



「季節菓子」 帯紙



商品カタログ